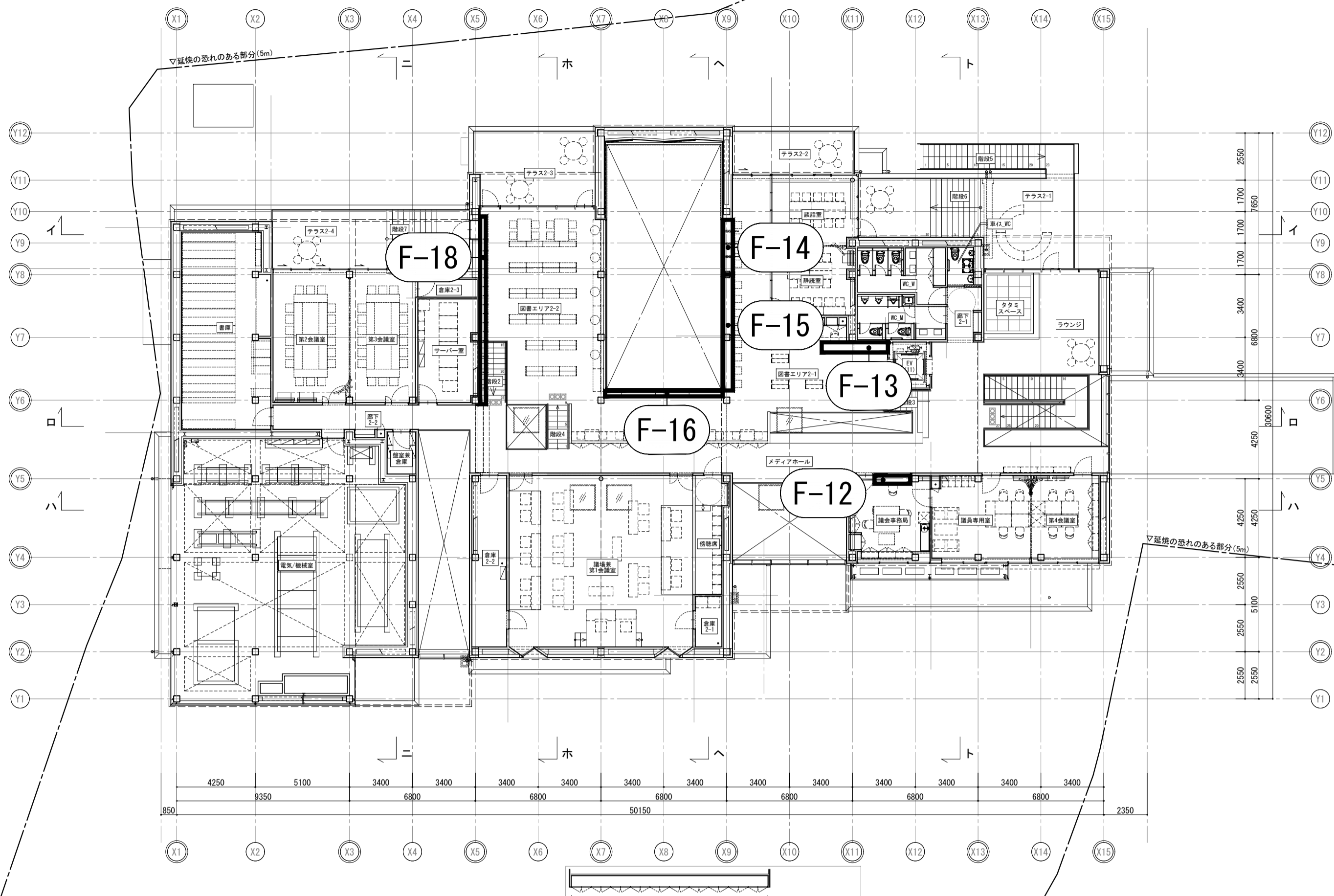
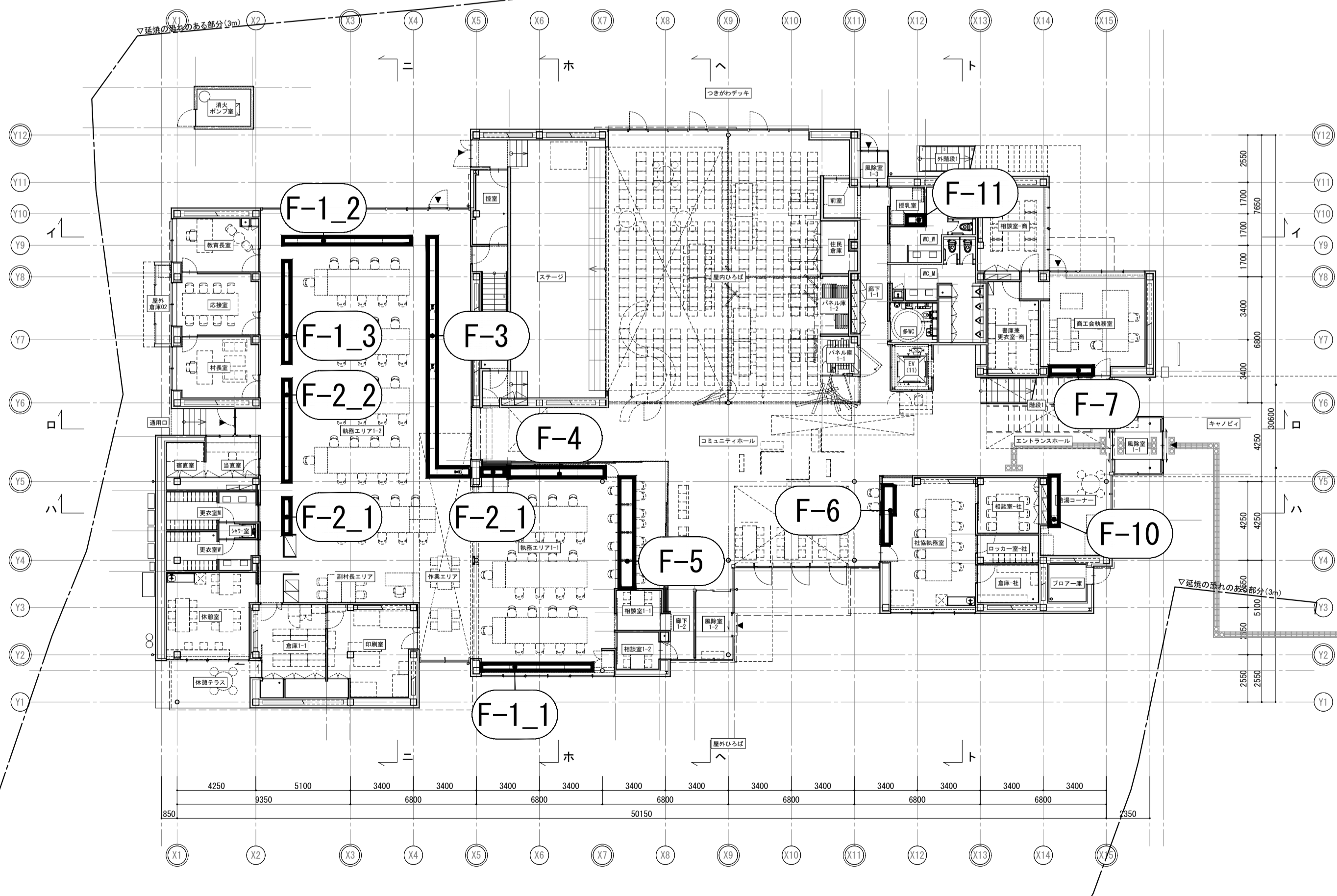


キープラン

2階



1階



共通仕様

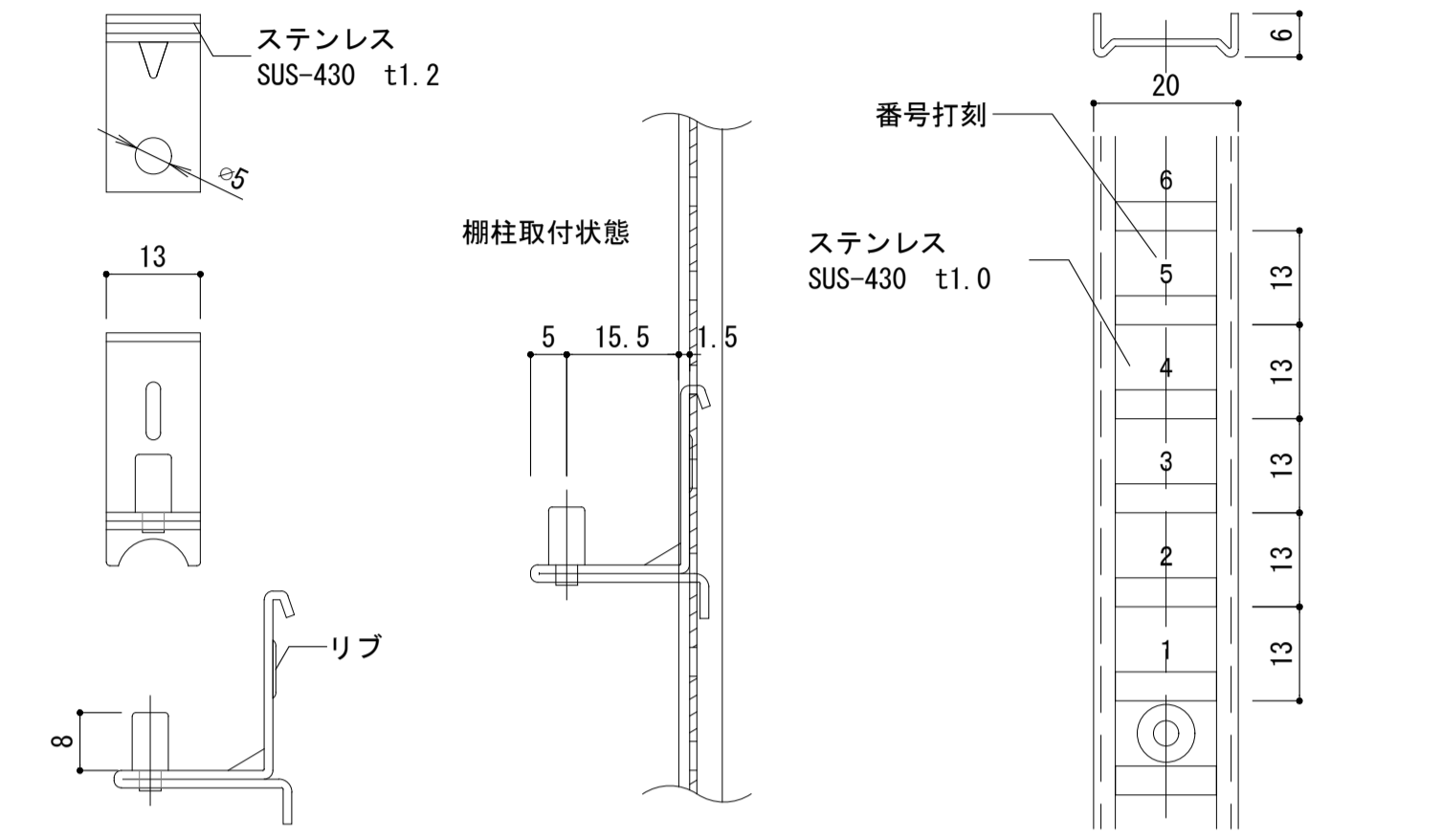
造作家具 共通仕様 「特記なき場合は下記仕様とする」

天板	東秩父村産(または埼玉県産)ヒノキ径目突板継付 メラミン化粧板 木口:共貼り
本体・主材	東秩父村産(または埼玉県産)スギ径目突板継付 メラミン化粧板 木口:共貼り
扉	東秩父村産(または埼玉県産)スギ径目突板継付 メラミン化粧板 木口:共貼り
引出前板	東秩父村産(または埼玉県産)スギ径目突板継付 メラミン化粧板 木口:共貼り
棚板	東秩父村産(または埼玉県産)スギ径目突板継付 メラミン化粧板 木口:共貼り
側板	東秩父村産(または埼玉県産)スギ径目突板継付 メラミン化粧板 木口:共貼り
背板	東秩父村産(または埼玉県産)スギ径目突板継付 メラミン化粧板 木口:共貼り
地板	東秩父村産(または埼玉県産)スギ径目突板継付 メラミン化粧板 木口:共貼り
台輪	東秩父村産(または埼玉県産)スギ径目突板継付 メラミン化粧板 木口:共貼り
貫/脚	St口-32×1.6
塗装	着色 木部:ポリウレタン塗装 鉄部:メラミン焼付塗装
接着剤	接着剤・塗料は、厚生労働省より室内濃度指針値が出された物質の基準値を満たしたものである。

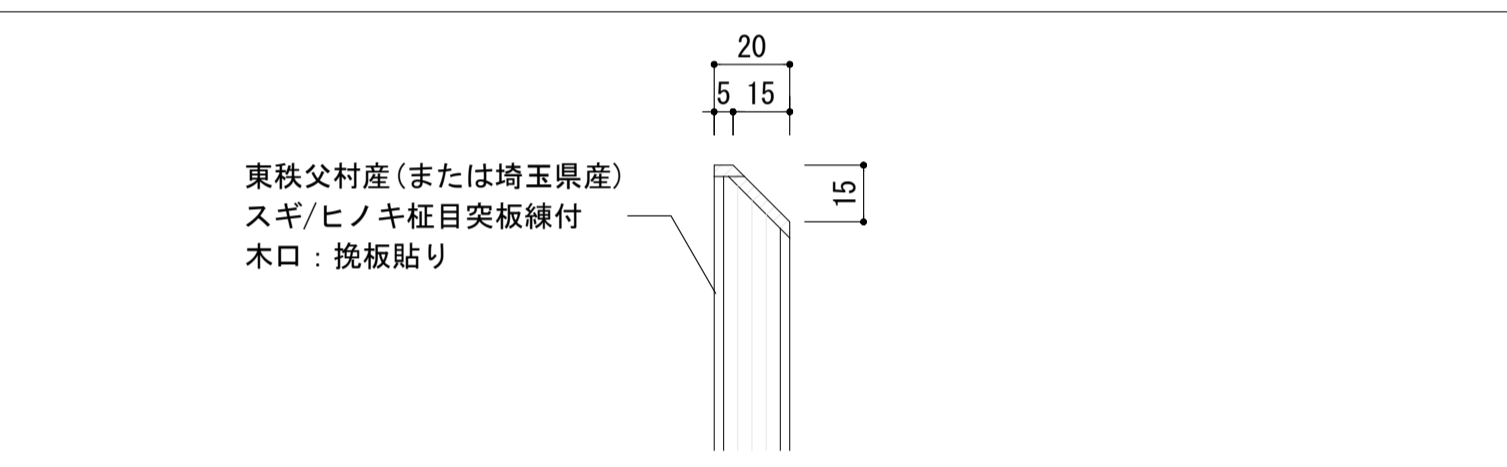
備考  
 ※ 施工前に家具施工図を作成し監督者に提出、承認を受けた後、製作、施工すること。  
 ※ 家具の製作工場については環境に配慮し、温暖化防止や水士保全のために、持続可能な森林運営を担うことを評価・認定した認証制度 (SGEC 又はPEFC) の認証取得企業であることが望ましい。  
 ※ また、品質確保のためISO9001認定取得の国内工場、または同工場の管理する協力工場とすることが望ましい。  
 ※ メーカー選定の際には、仕様通りの実物サンプルを提出し、監督者承認後決定とすること。

ステンレス製耐震棚受・棚柱

- 可動棚板または棚柱と棚受について下記の条件を満たすものとする。
- 震度6以上 (JMA神戸波) を想定した特定地震波による3D加震レベル100%の振動試験において、加震後、異常がなかったものとする。
- 上記の振動試験において、可動棚板の落下が無かったことについて加震後の状況写真で確認できるものとする。
- 上記の振動試験について、第三者品質性能証明機関による試験報告書の複製が提出できるものとする。



扉手カケ加工 側断面詳細図



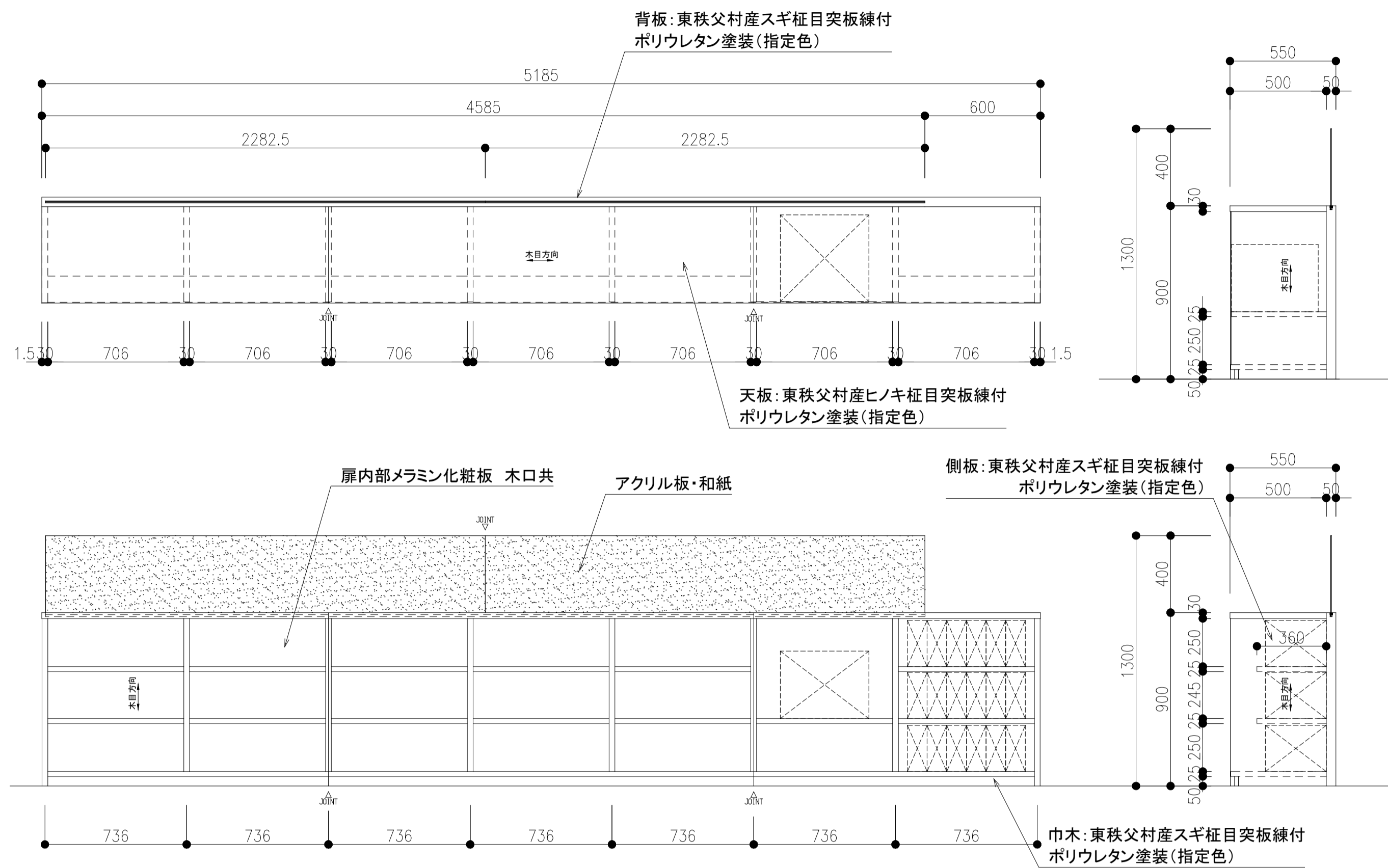
特記仕様書(木質関係)

材料	<p>a. むく材: 木材は見隠り、見隠れを問わず、芯取り無節、捲れ、入皮、腐食、虫害などのない良材を用いる。特に見隠り化粧材は木目色合いなどの均等なものを用いる。含水率は、人工乾燥によって8%まで乾燥し、加工時において12%程度に安定したものを採用する。</p> <p>b. 化粧単板: 材質・木目・色合など吟味したものを用いる。</p> <p>c. 合板: JASタイプIを用いる。見隠れ部においても、節・疵があつてはならない</p> <p>d. 成形合板: 芯材は、厚さ1mm程度の堅木材のスライスベニヤとし、含水率5%程度のものを用いる。</p> <p>e. 積層材: 見隠れ部の積層材は、厚さ4mm程度の指定の材料を用いる。</p> <p>f. ランバーコア: 芯材は良質の乾燥材を芯材とし、両面シナの5.5mm程度のシナ合板を使用する。</p> <p>g. フラッシュ芯: 芯材は前記含水率まで乾燥した良質の材等を用い、甲板類は9mm以上、他は4mmまたは5.5mm以上の合板を両面に圧縮してタイコ組とする。</p> <p>h. 布地: 見本を提出して承諾を受けること。</p> <p>i. 金物: 材料はすべて錆・疵・歪み等のない良質なものを使用する。市販品はすべて一級品を使用し見本提出により決定する。尚、アジャスター、ダボ等は真鍮制イボロウズ、または同等以上とする。</p> <p>j. その他: ハニカムコア、ロールコアを使用する場合は、殺虫・防腐加工の完全なものを用い特に枠材はよじれが生じないよう、良材を選定する。</p> <p>k. ヒノキ・スギ材: 東秩父村産及び埼玉県産ヒノキ・東秩父村産及び埼玉県産スギを使用する。表面硬度を保つため圧縮加工を施すこと。</p>
工法	<p>a. 木取: 図面により、組み上がりの目通りを考え、材料の不良箇所を除き、木目・色合いなどを揃える。</p> <p>b. 加工・組立: 各部材の接合部は、原寸施工図により特に正確に加工し、組立は一旦仮組の上、目違いなどの手直しを行い、その後、接着剤を用いて本組を行う。</p> <p>c. 接着剤: 組み立てに使用する接着剤は、ホルムアルデヒドを含有しないF☆☆☆☆と同等のものを使用する。</p> <p>d. 箱物: 机・棚などの箱物については特に矩の加工と、面、チリ、入隅の仕上げに注意する。</p> <p>e. テーブル類: テーブルは天板面の加工と、脚の仕上げ、がたつきに注意する。</p> <p>f. パネル類: 下地は表面材によるひずみが生じないように製作する。</p> <p>g. メラミン化粧板: 特記がなければ厚さ1.2mmコア材を用いる。下地合板等の表面には同等力となる裏貼り専用のメラミン化粧板を用い反りを防ぐ。</p> <p>h. その他: 壁面、床面へ取り付けるもの、連続して並べるものは、現場を予め調査しアジャスターなどを考慮し、工作には特に注意する。</p>
製作	<p>a. 各部材の接合部は原寸図により正確に加工し、組立は一旦仮組の上目違い等の手直しを行い、その後接着剤を用いて本組を行う。柄、柄穴には十分な接着剤を塗布し、強固に差し込み、深さは材厚の2/3程度とする。接着剤のはみ出しは速やかに払拭する。ダボ接合を用いる場合も同様とする。組立てに必要な箇所には木ねじを用い、釘を使用してはならない。補強金物はデザインをこわさぬよう使用場所・仕上がり注意到意し、錆止め塗料または鍍金したものを用いる。</p> <p>b. 机類・書架類 甲板は所定の芯材に化粧合板もしくは化粧単板を圧着した合板を、接着剤にて圧着する。小口は全て良質同材指定厚のものを取付けるものとし、特記のない場合は、厚さ5mmとする。脚取付などの仕口に関しては、接着剤にて強固に組んだ後、木ねじにて柄・ダボを固め、要所は補強材を用い、補強する。脚部取付・書架天板・側板接合部家具同志の連結部側板は水平及び平滑にし、隙間が生じないように取付ける。</p> <p>c. 椅子 各部の仕口はすべて柄差し接着の上、脚まわりは見え隠れ部より木ねじにて固め、必要に応じて補強する。成形合板の芯材はブナ材1mm、1.5mm厚を用い、化粧部は指定化粧単板と共に圧縮成型する。</p>
塗装	<p>a. 塗装は木地を十分に点検した後、調整し、指定する塗料材料を用いて仕上げる。目止めを行う場合、監督者の指示による。指定のない場合は、原則としてポリウレタン樹脂塗料3回塗以上とする。</p> <p>b. 塗料はトルエンなどの有害物質を含有しないものを使用し、F☆☆☆☆のエコ塗料を使用する。</p>

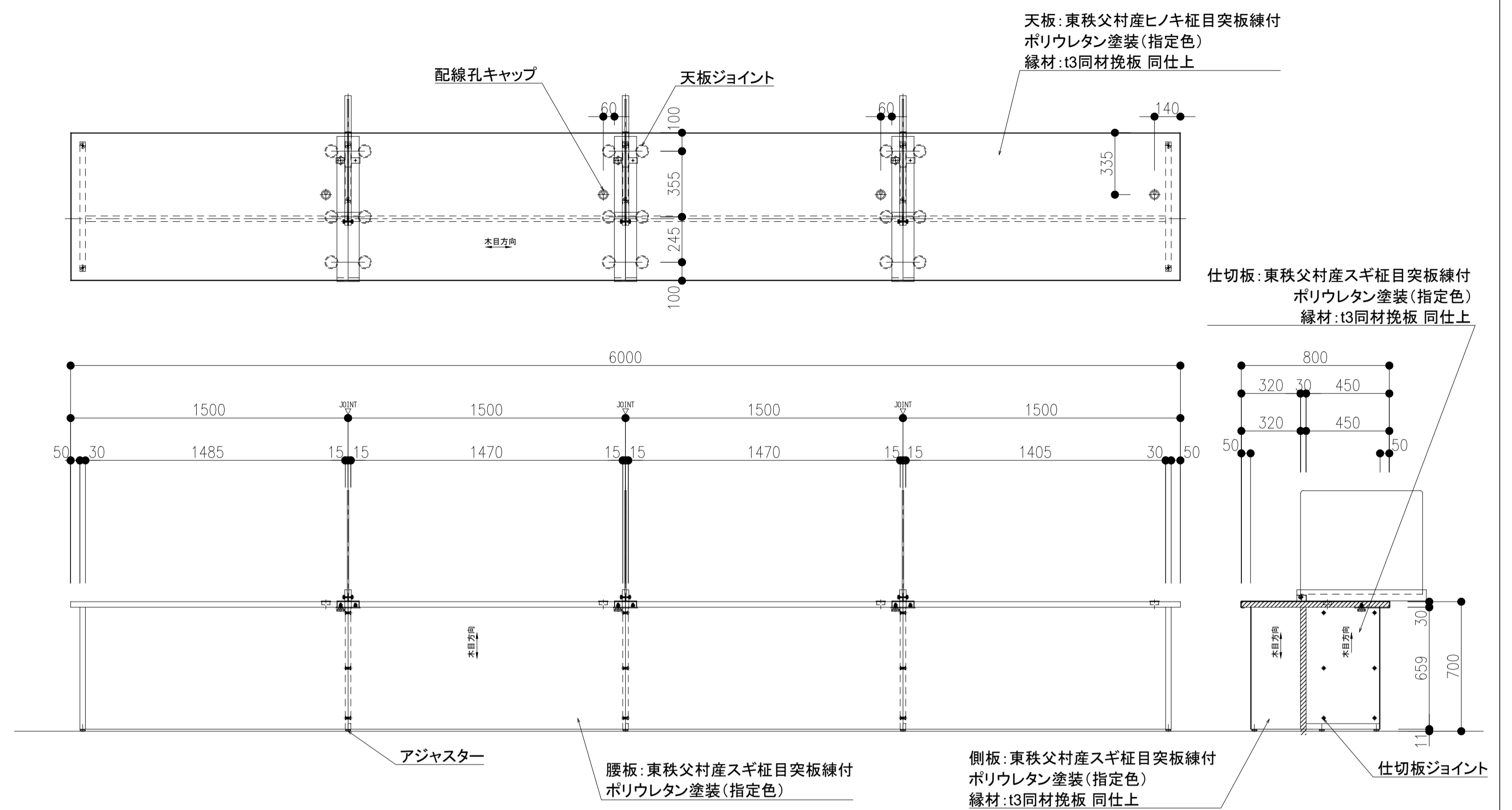
特記	工事名称 東秩父村新庁舎建設工事	図面尺度 1/200 (A1) 1/400 (A3)	日付	区分 造作家具	図面番号 001
	図面名称 家具キープラン・家具仕様書				



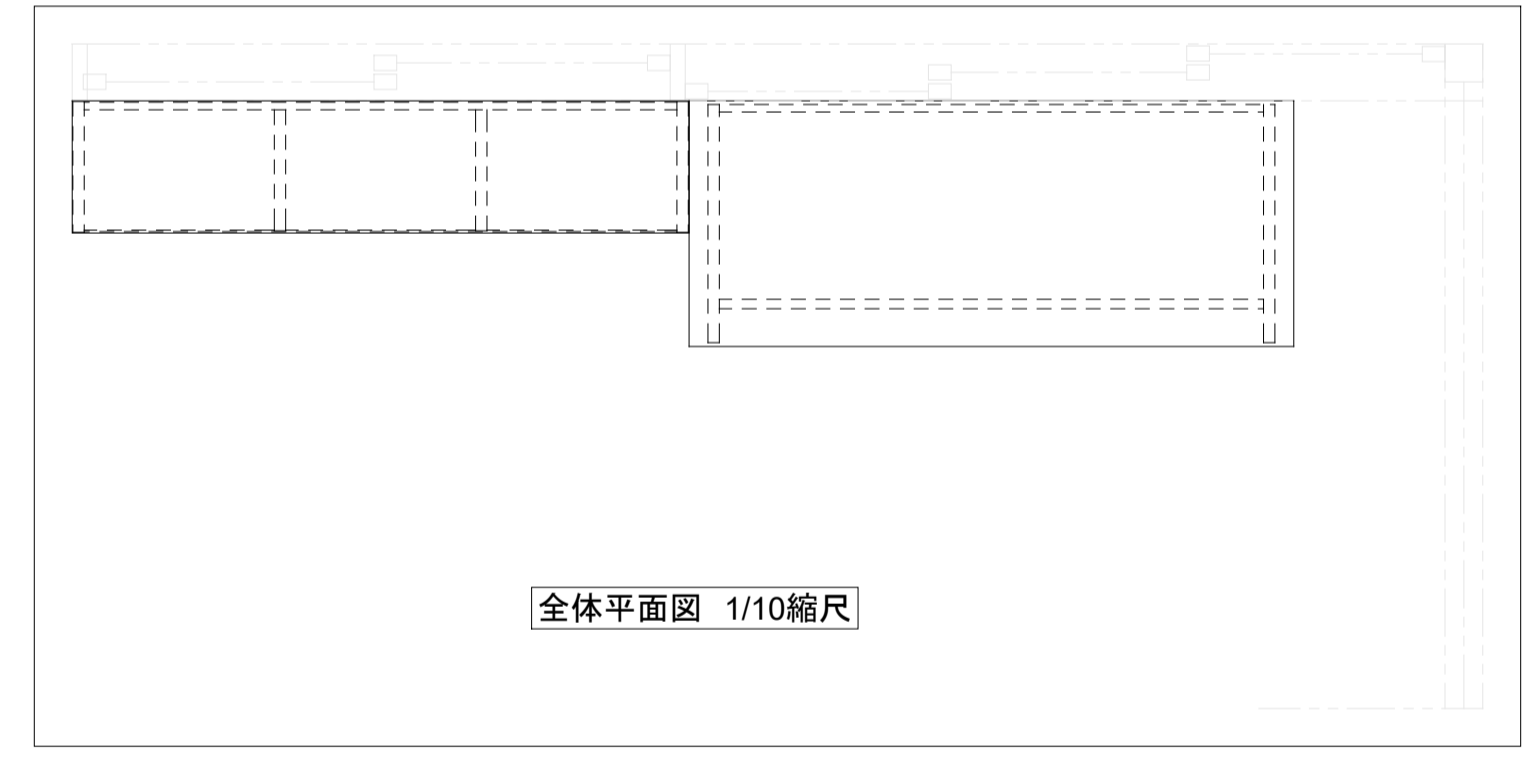
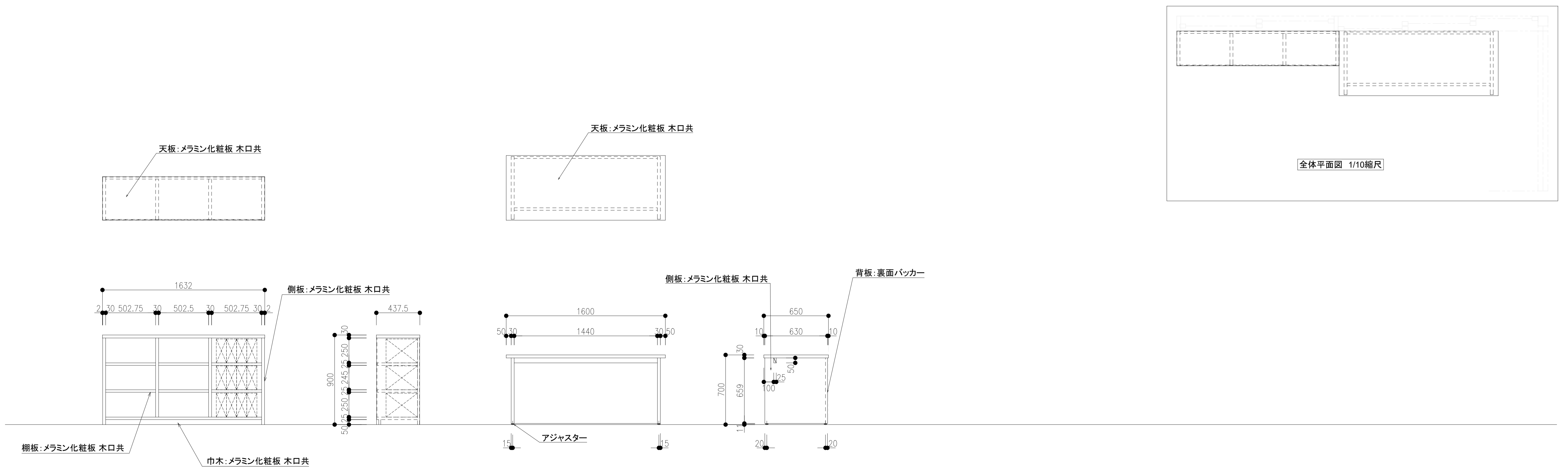
F-4 ハイカウンター 目隠しあり 1階 執務エリア1-1



F-5 総合窓口・会計窓口 ローカウンター 卓上パーテーションあり 1階 執務室エリア1-1  
パーテーション × 3台



F-6 ロー/ハイカウンター 1階 社協執務室



特記

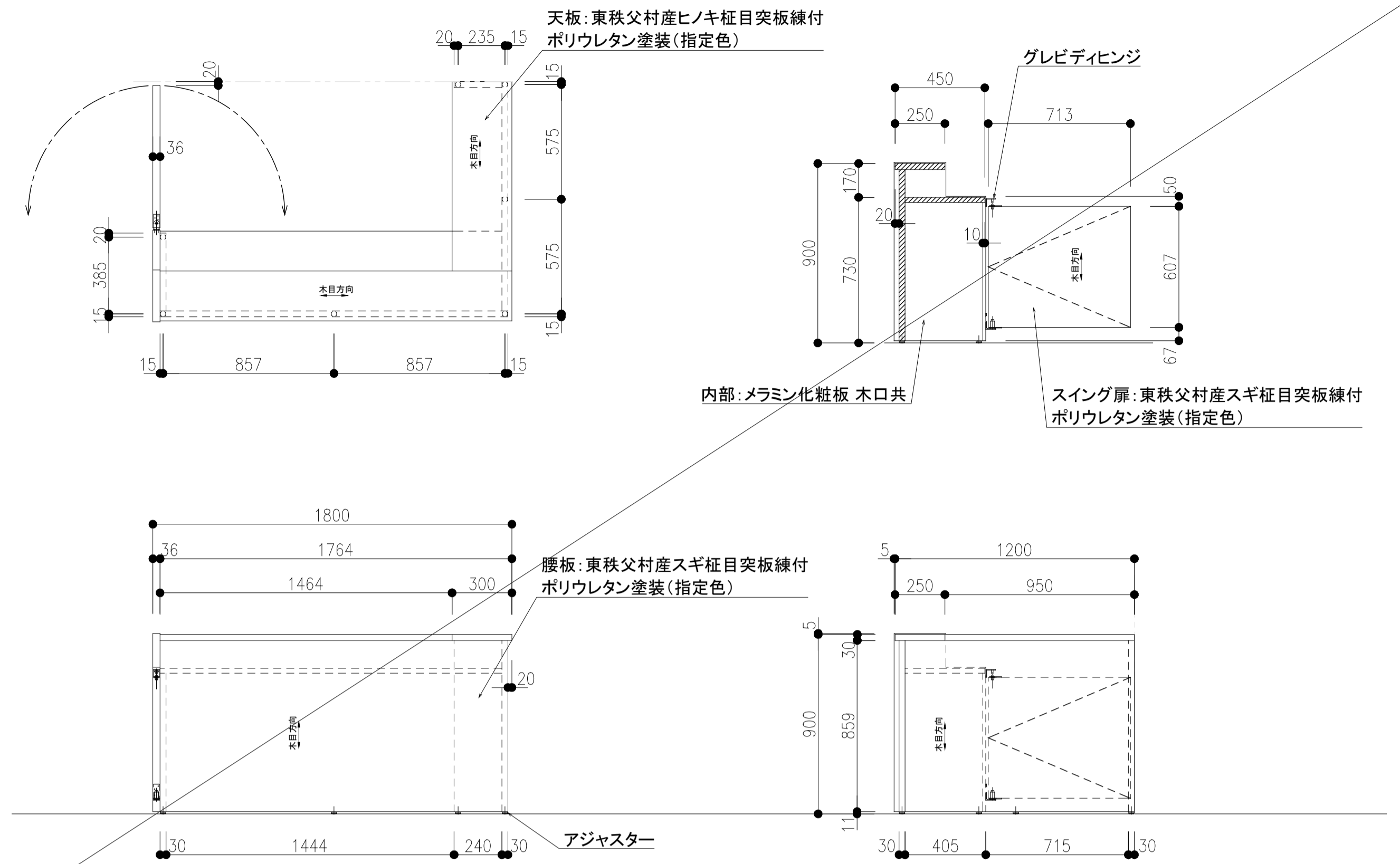
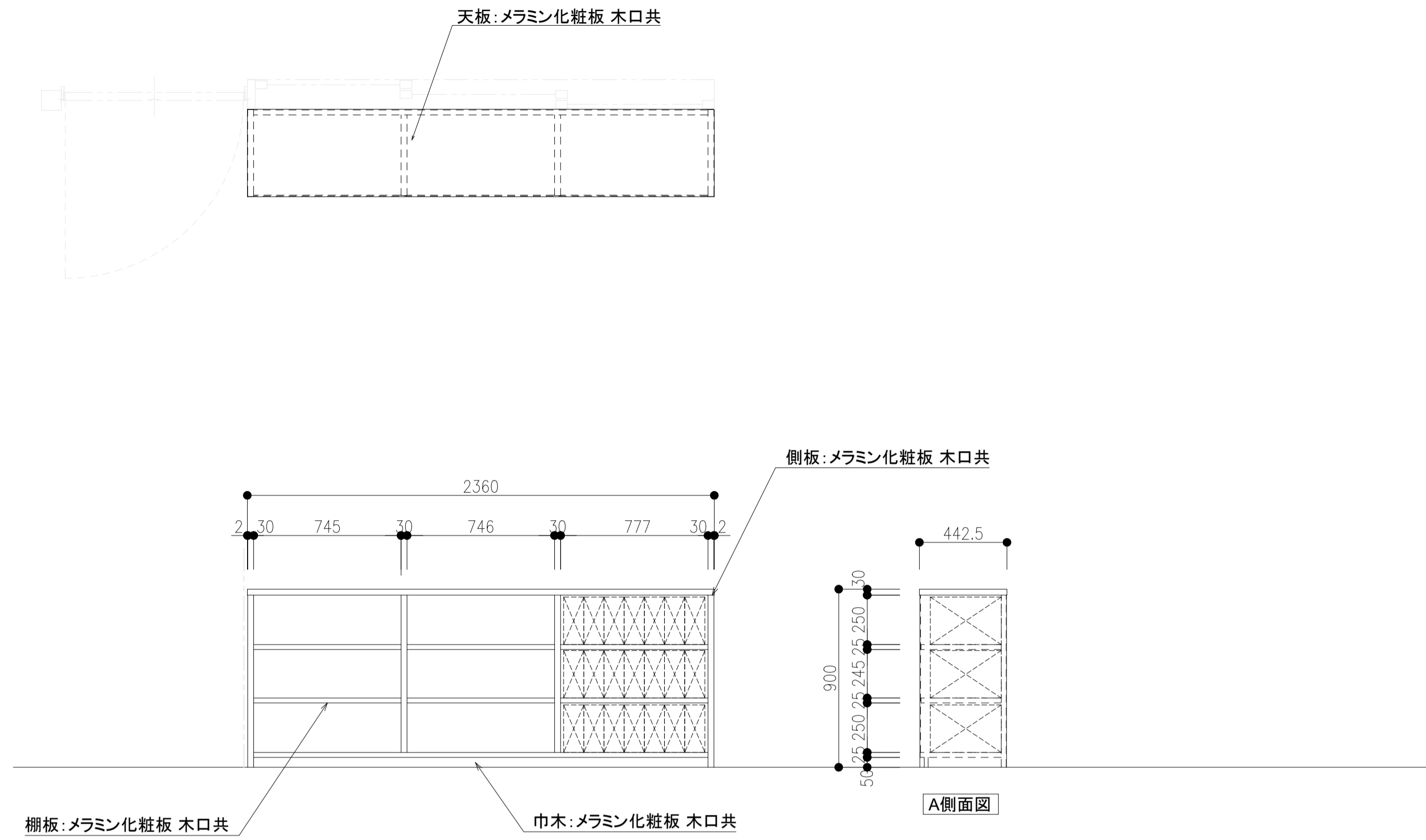
工事名称 東秩父村新庁舎建設工事	図面尺度 1/20 (A1)	日付	区分 造作家具	図面番号 003
図面名称 家具図-2	1/40 (A3)			

F-7 商工会執務室 カウンター

商工会執務室

F-8 受付カウンター

1階 コミュニティホール



F-9 ハイカウンターテーブル

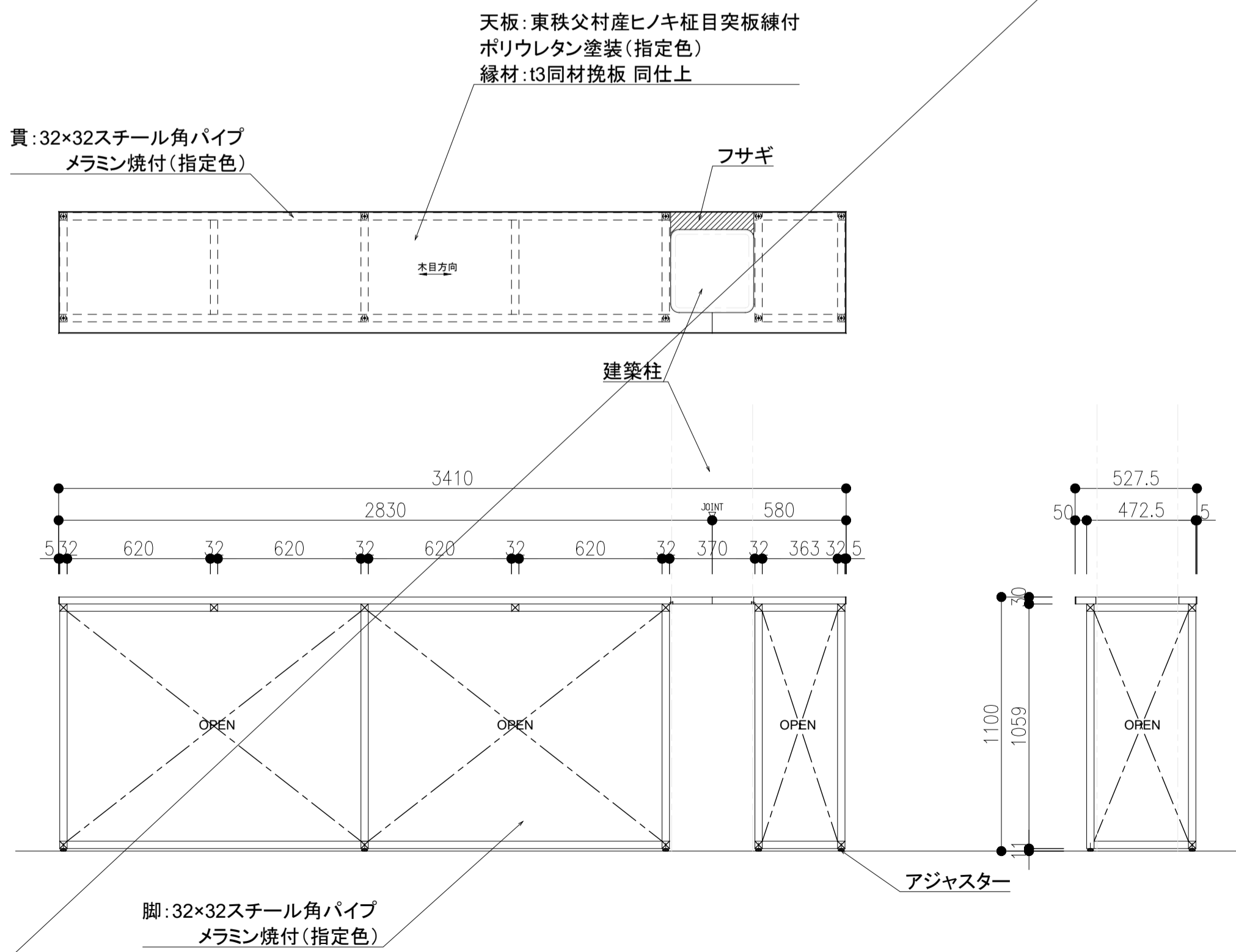
休憩室

F-10 ミニキッチン

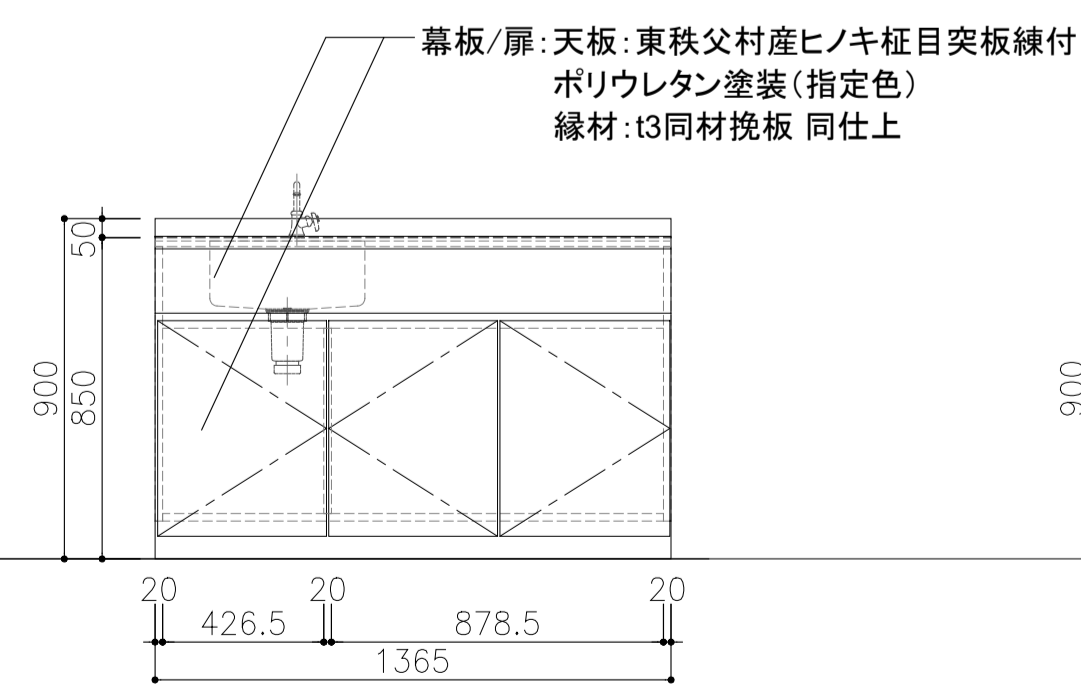
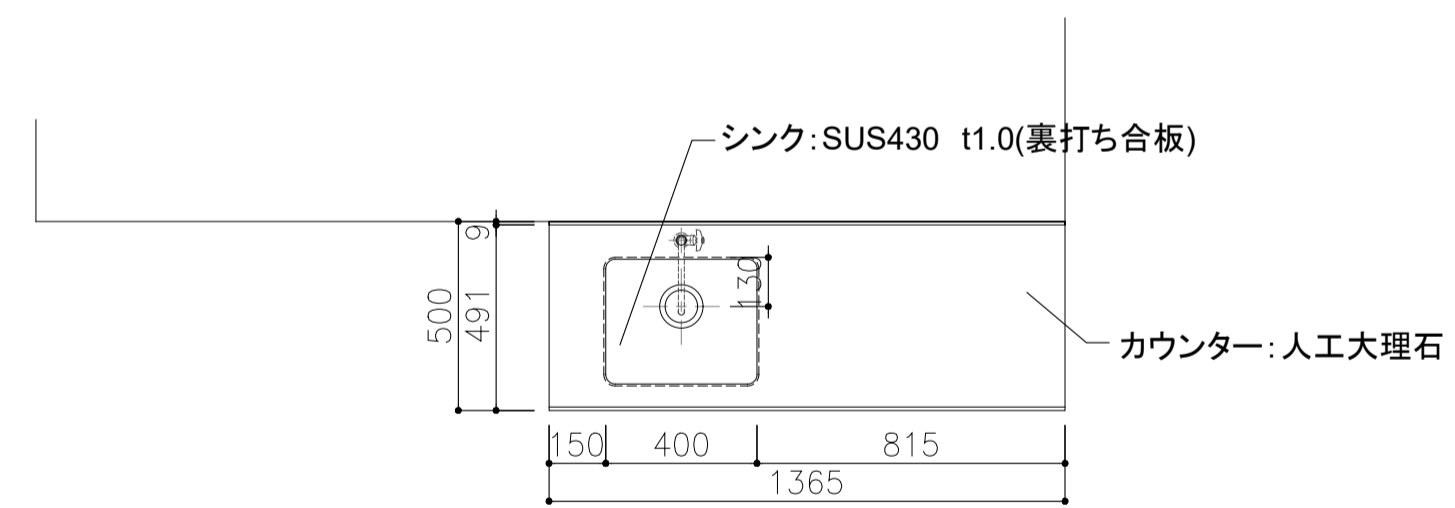
1階 給湯コーナー

F-11 ミニキッチン

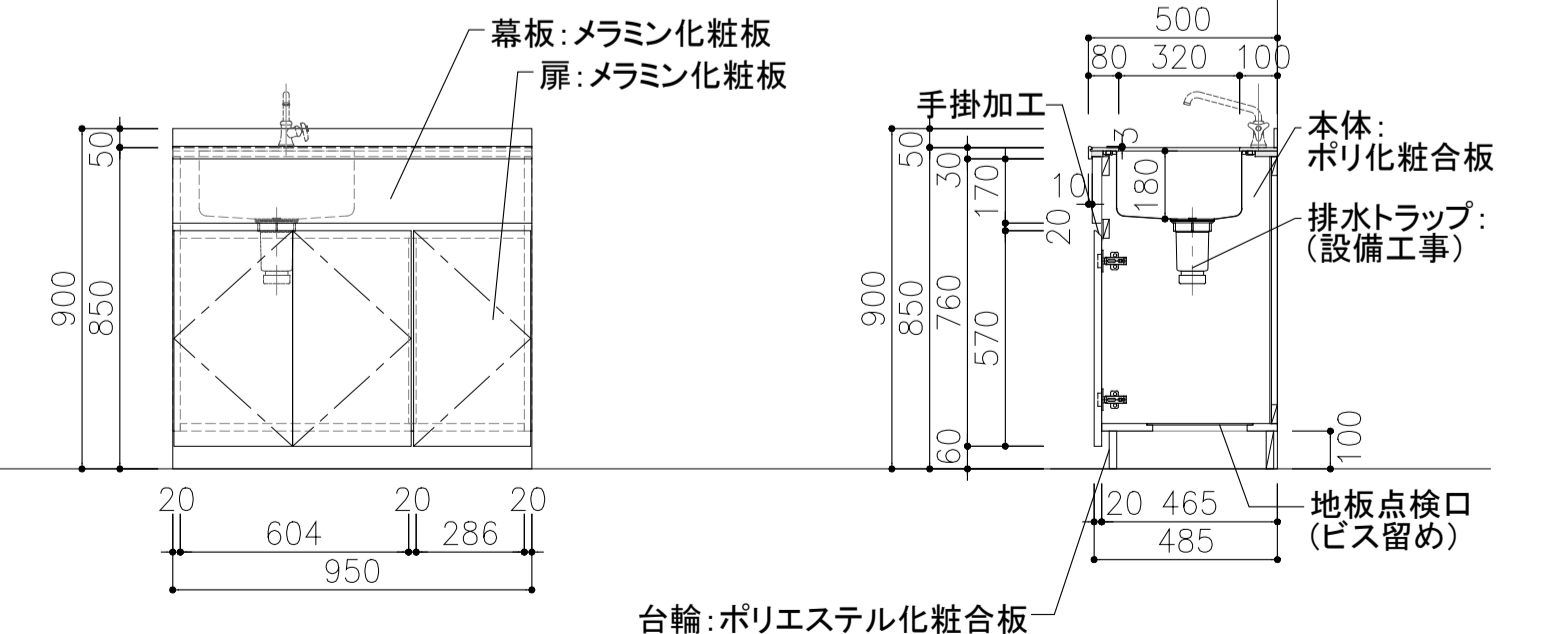
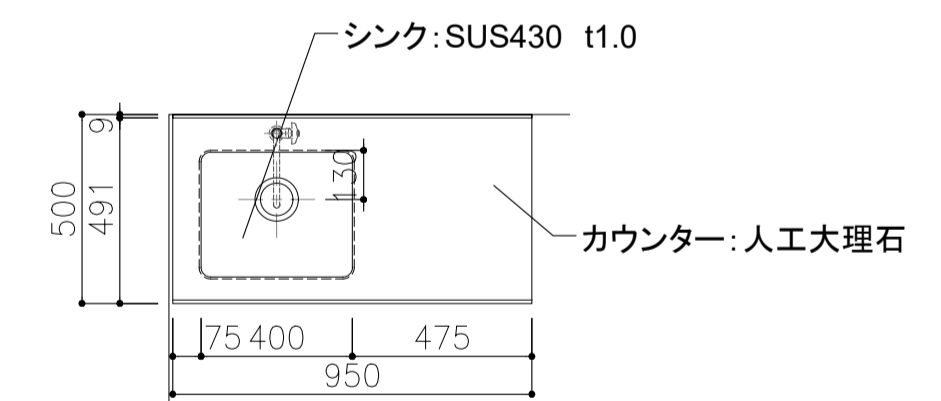
1階 授乳室



水栓金具・排水トラップ及び接続配管等は設備工事として本体工事に含む



水栓金具・排水トラップ及び接続配管等は設備工事として本体工事に含む



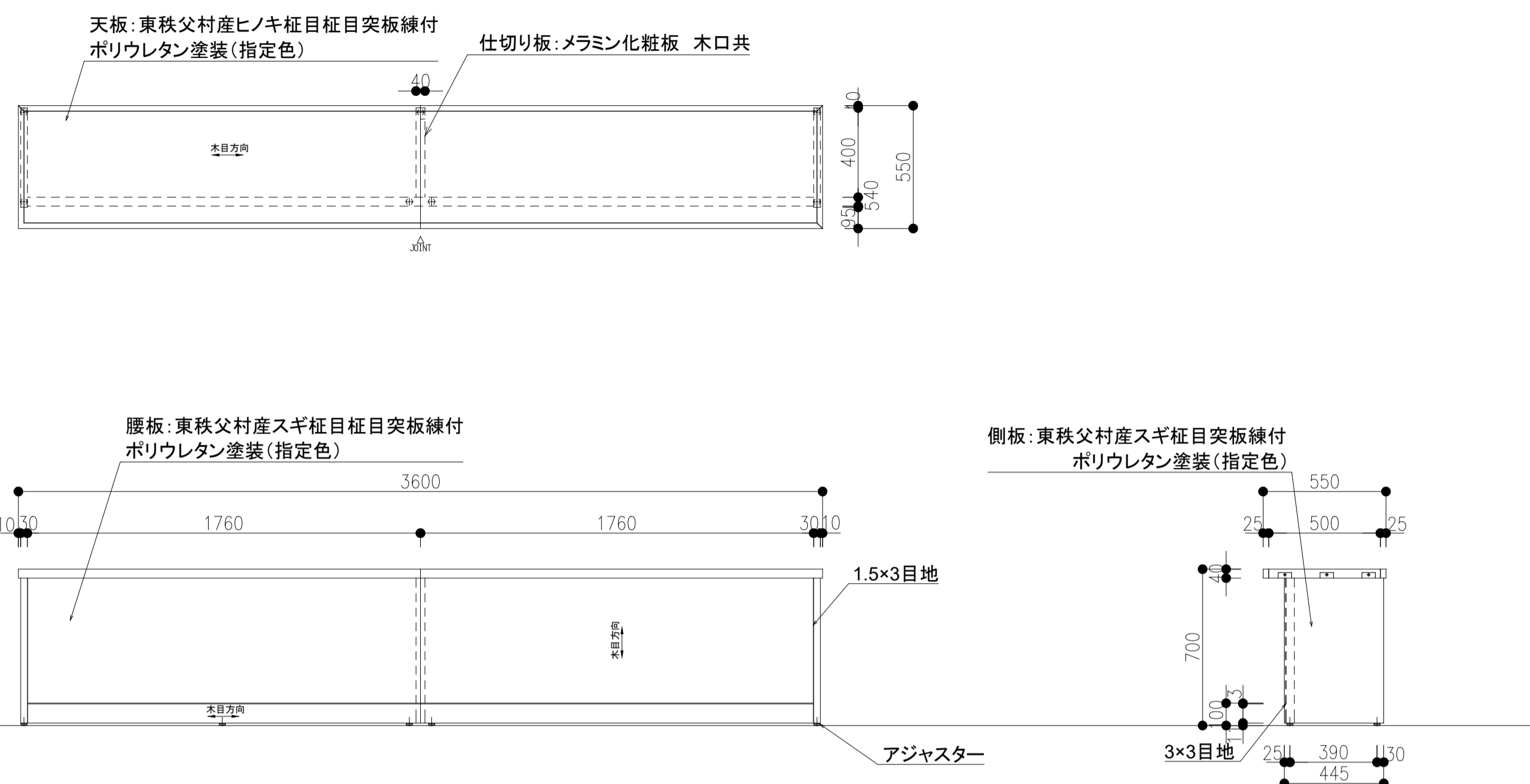
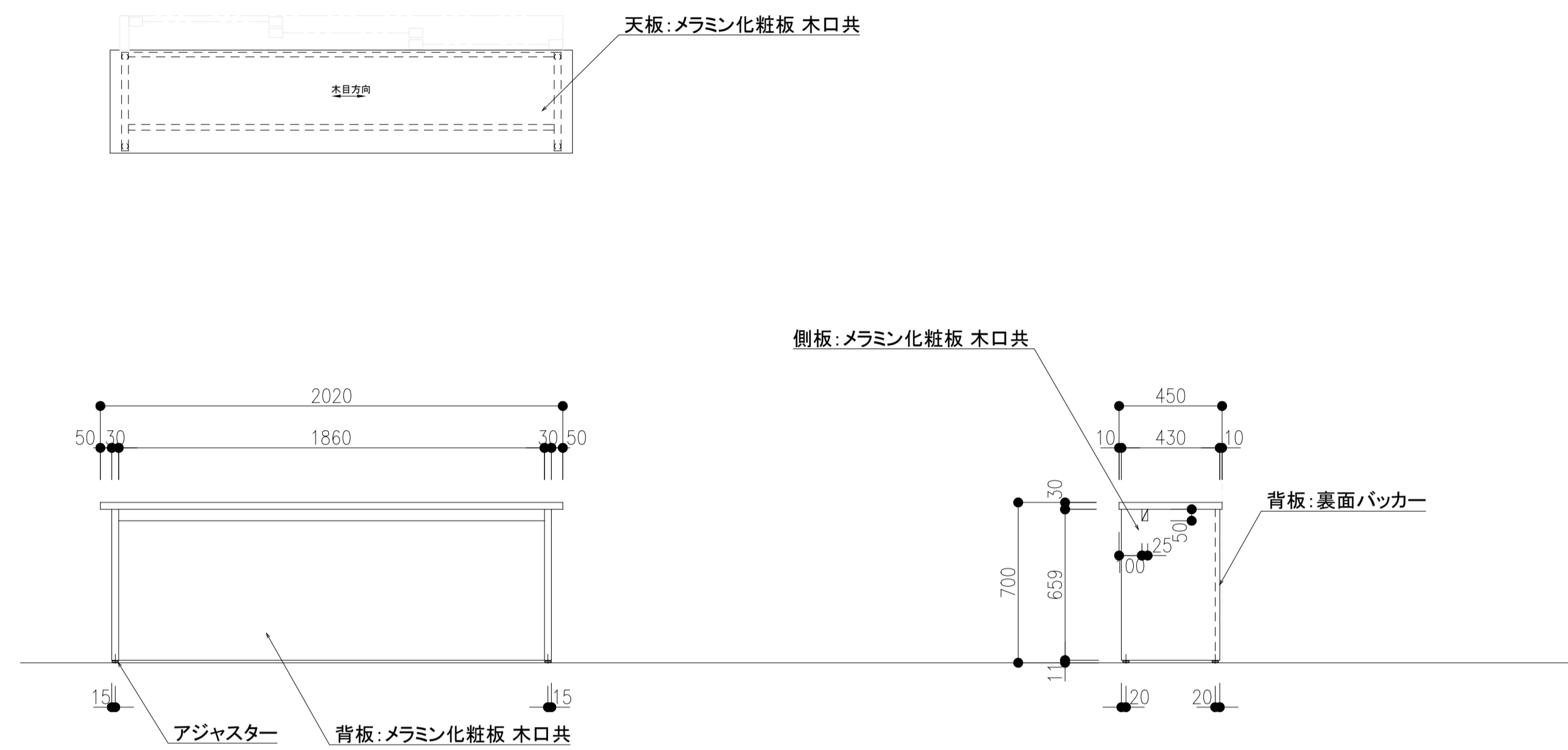
特記

工事名称  
東秩父村新庁舎建設工事  
図面名称  
家具図-3

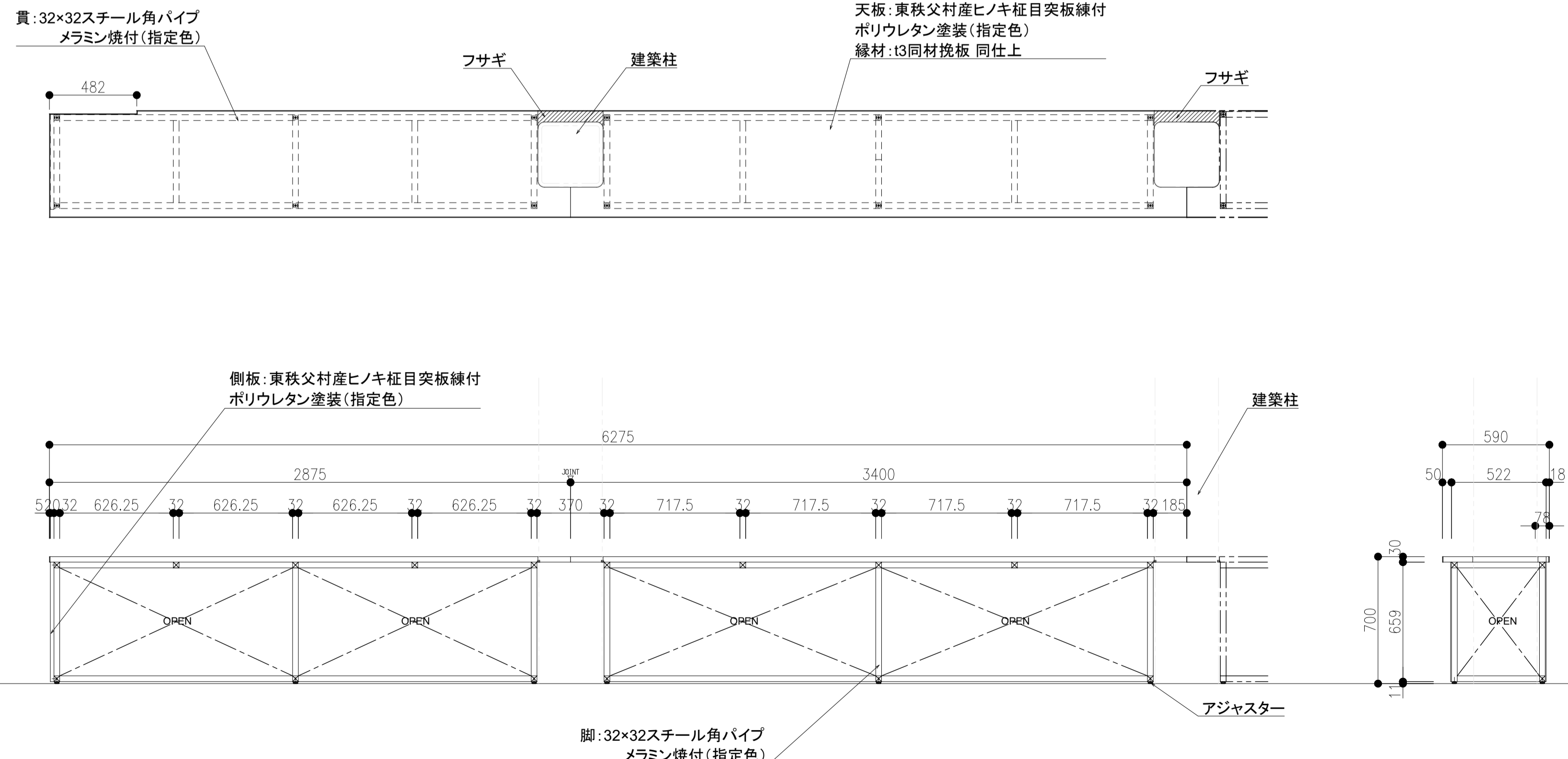
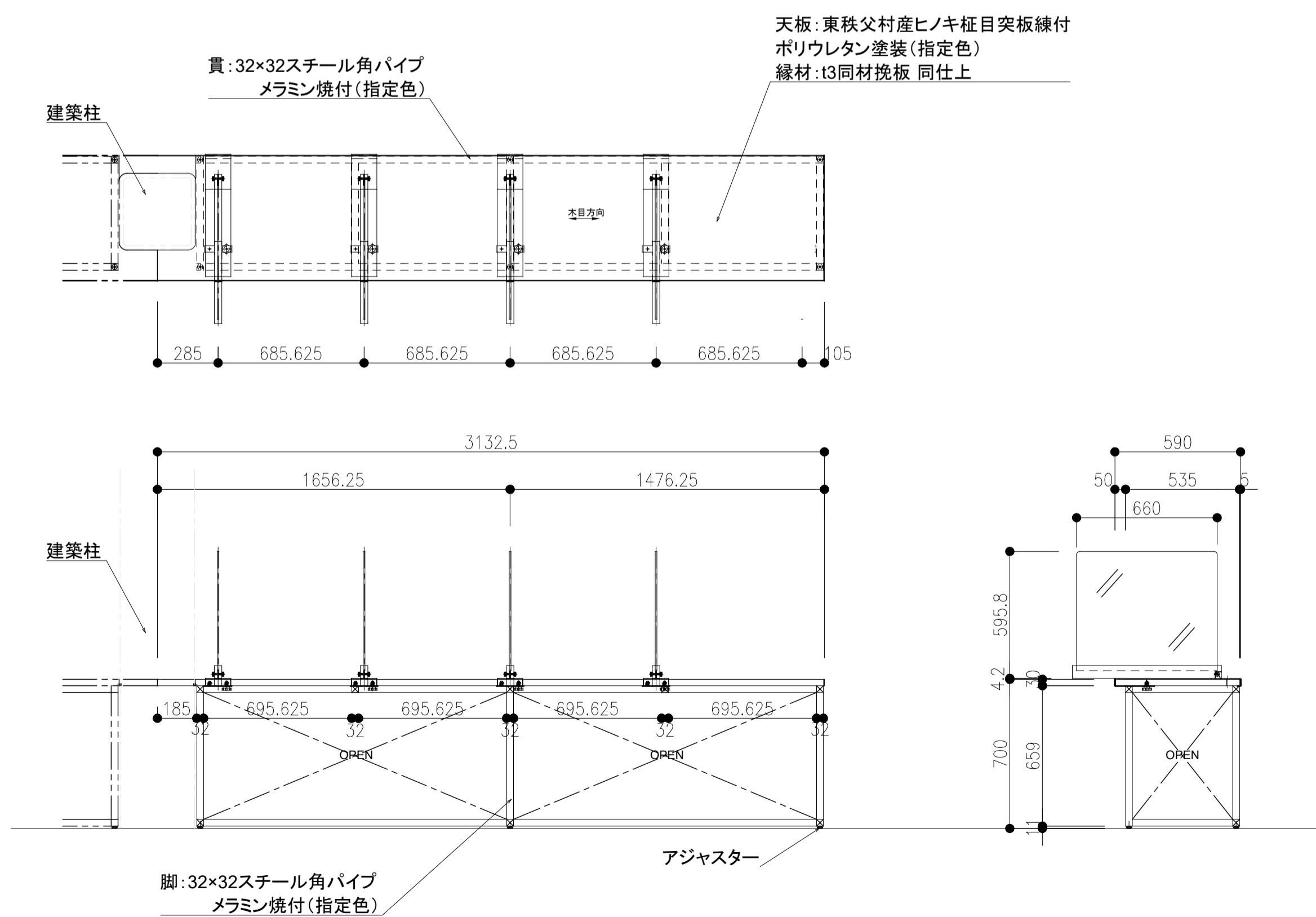
図面尺度  
1/20 (A1)  
1/40 (A1)

日付

区分  
造作家具  
図面番号  
004



パーテーション × 4台



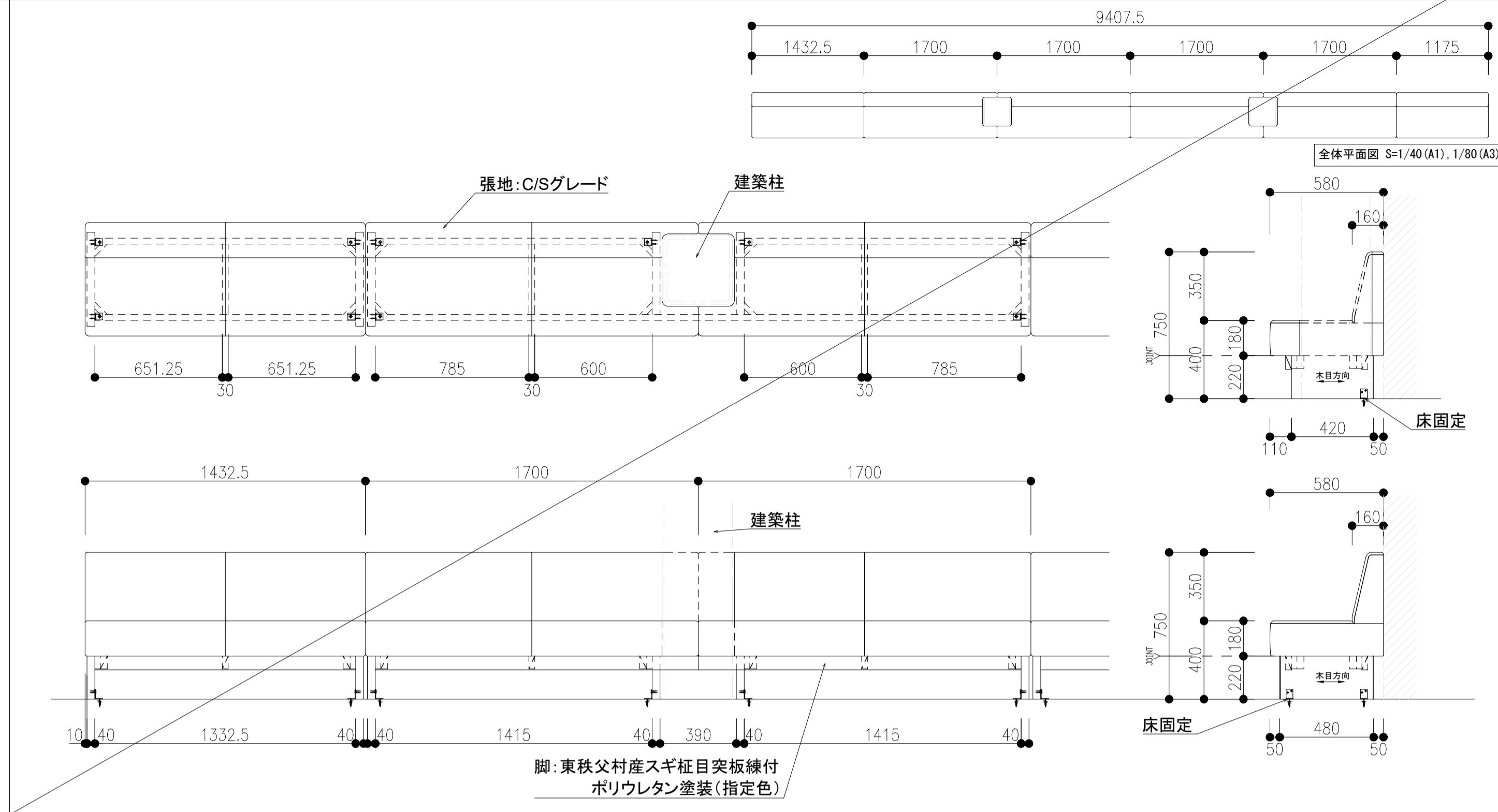
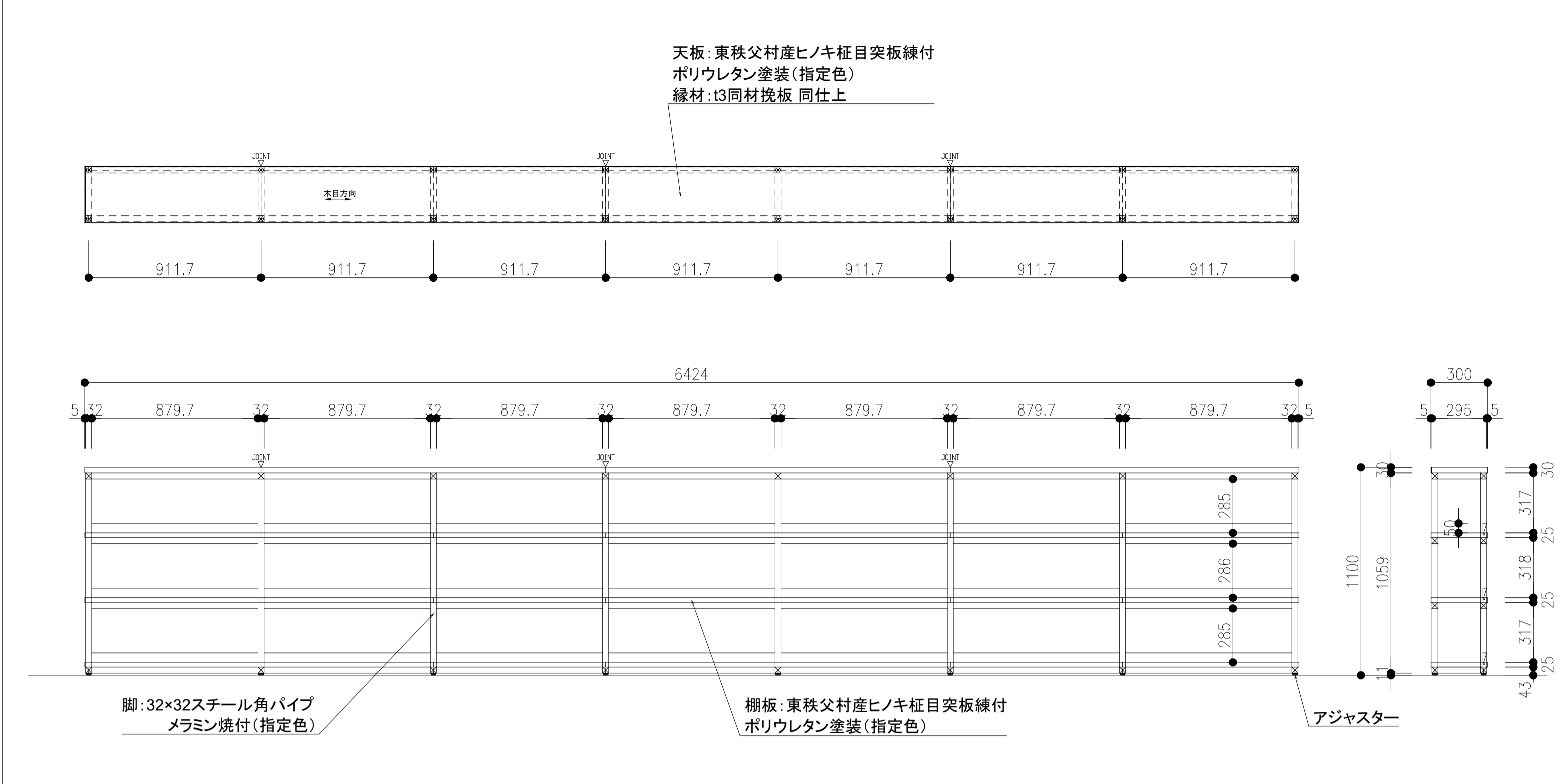
特記

工事名称  
東秩父村新庁舎建設工事  
図面名称  
家具図-4

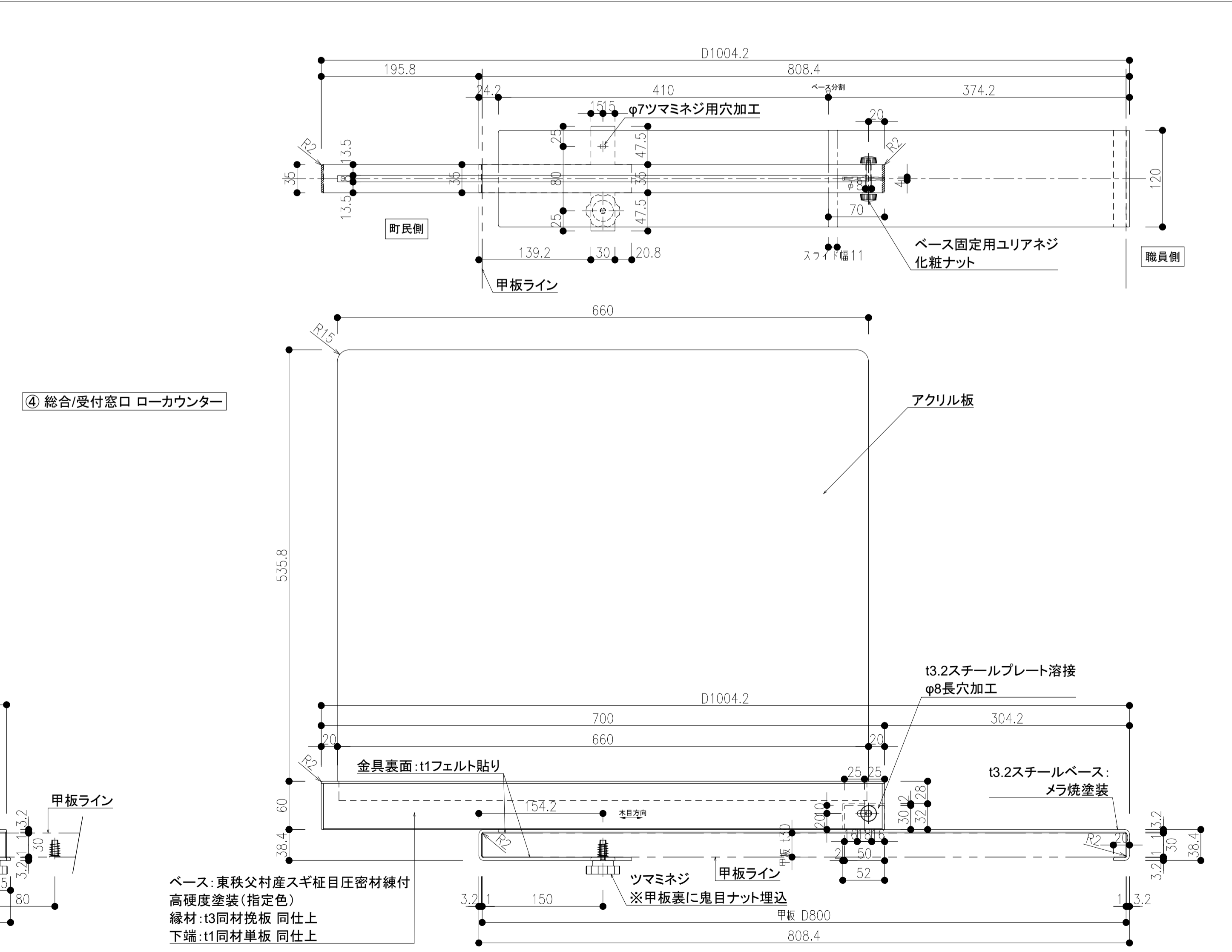
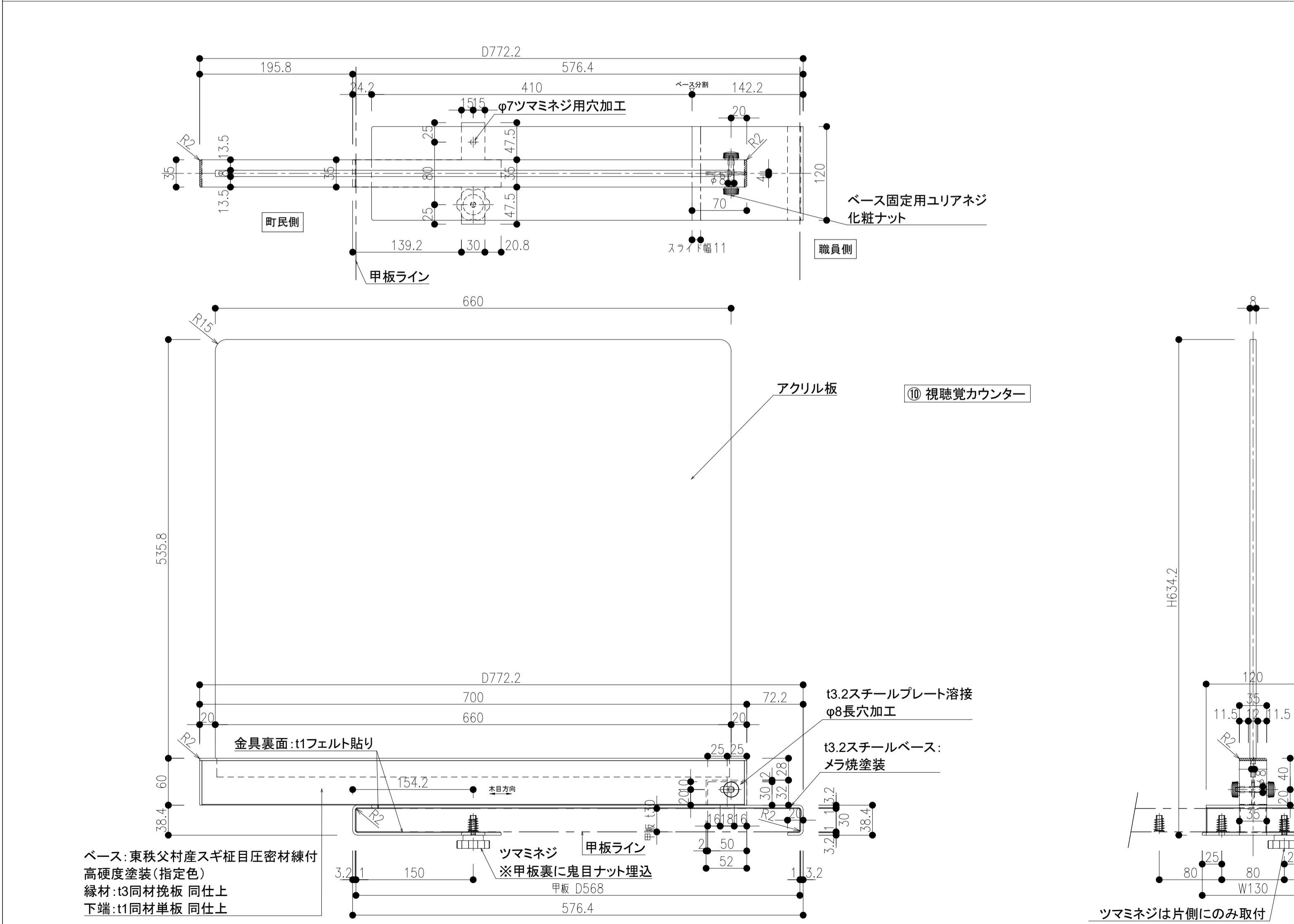
図面尺度  
1/20 (A1)  
1/40 (A1)

日付

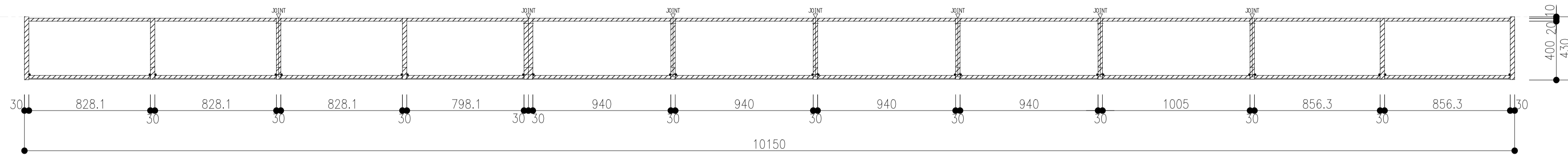
区分  
造作家具  
図面番号  
005



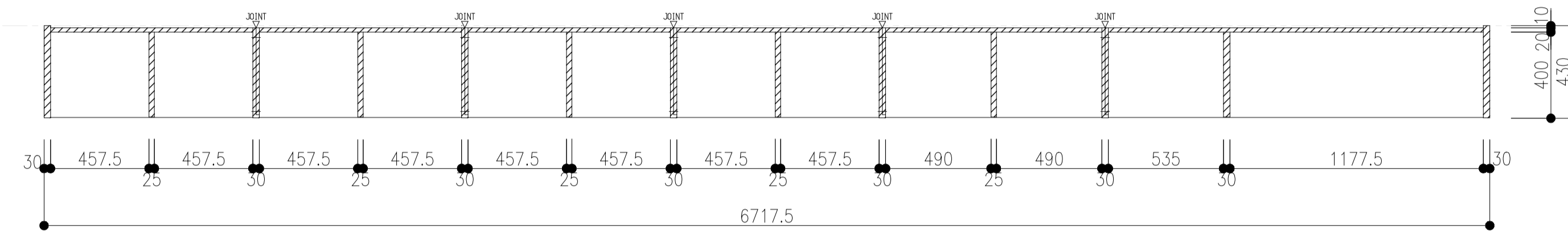
パーテーション



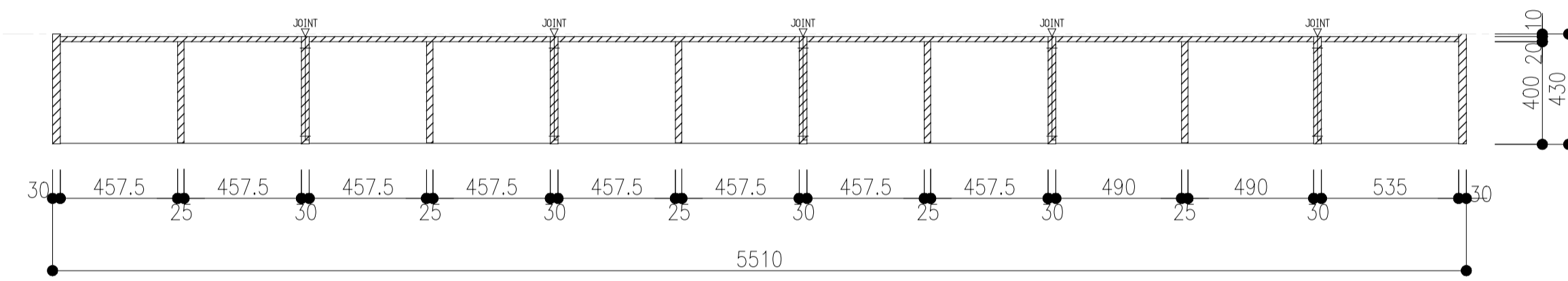
工事名称	東秩父村新庁舎建設工事	図面尺度	1/20 (A1)	日付		区分	造作家具	図面番号	006
図面名称	家具図-5	図面尺度	1/40 (A1)						



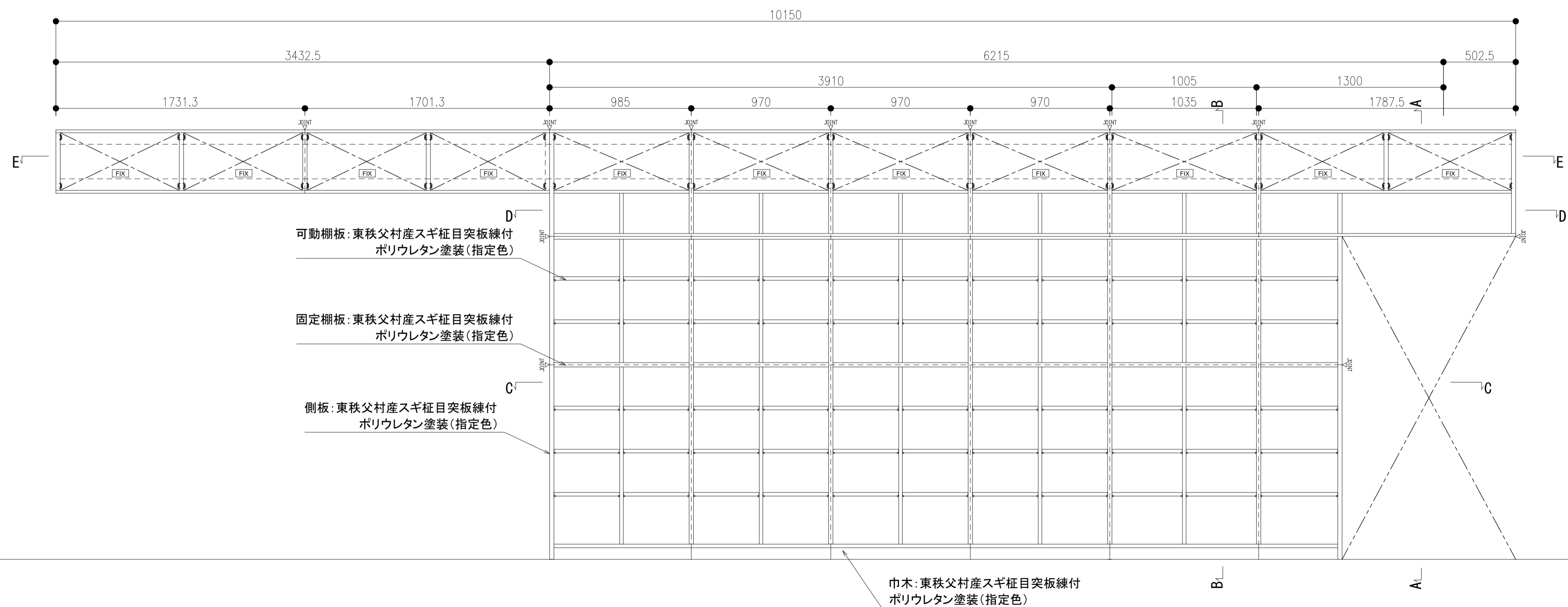
EE平面図



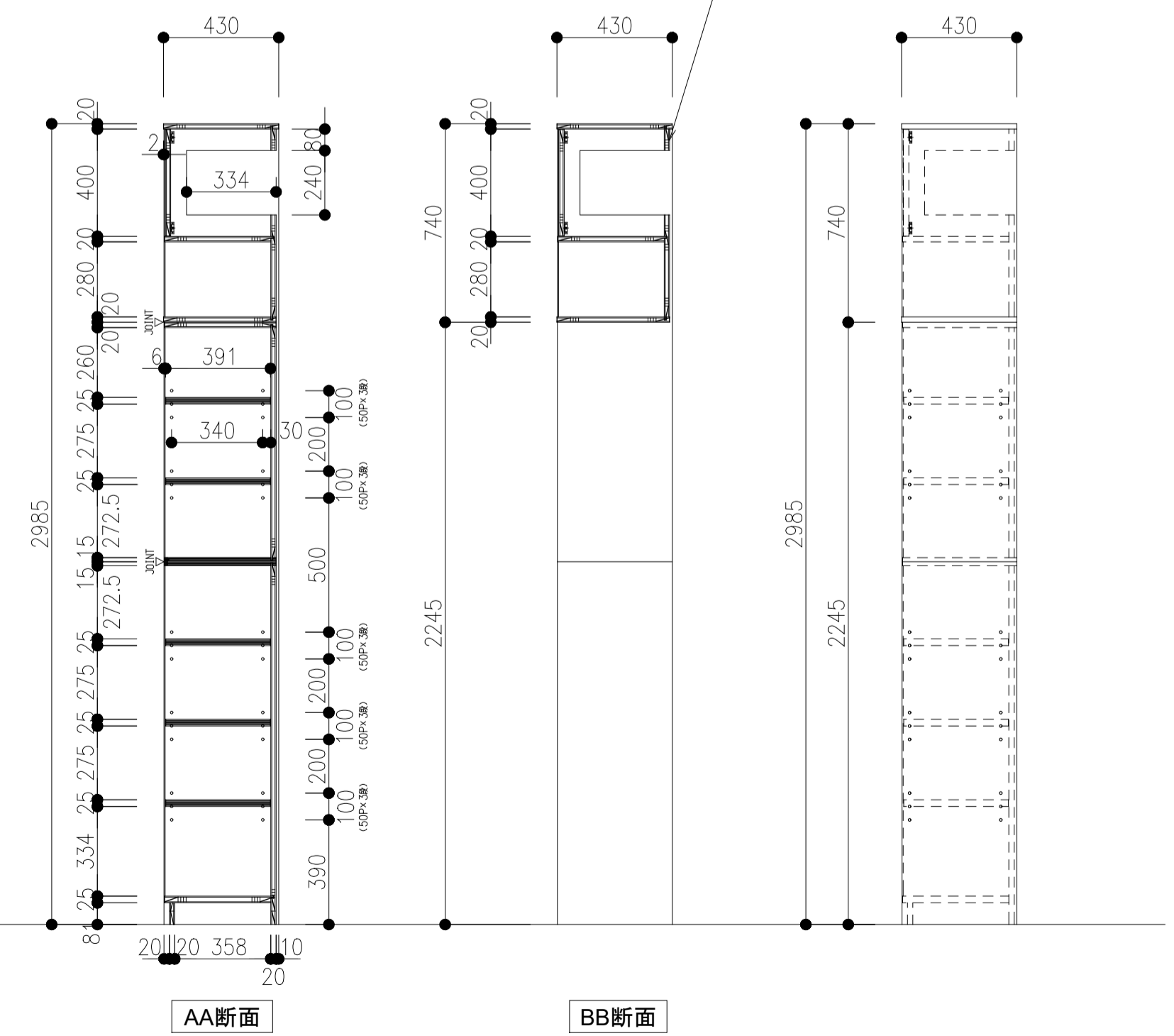
DD平面図



CC平面図



背板: 東秩父村産スギ柱目突板練付  
ポリウレタン塗装(指定色)



AA断面

BB断面

特記

工事名称  
東秩父村新庁舎建設工事  
家具図-6

図面尺度  
1/20 (A1)  
1/40 (A1)

日付

区分  
造作家具  
図面番号  
007